

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和4年5月11日

提出区分	実績	整理番号	1	課題区分	C		
横断的な課題	若者定着のための雪に強い故郷(ふるさと)暮らしの推進						
地域重点政策	若者定着のための雪に強い故郷暮らしプロジェクト					北信地域振興局	
実施機関	北信地域振興局			担当課	所属	企画振興課(総務管理課、下高井農林高)	
事業名	子育ての支援と子ども・若者の郷土愛の醸成				電話	0269-23-0201	
				E-mail	hokuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp		
事業の概要	目的 (目指す姿)	<ul style="list-style-type: none"> 地域の多様な担い手による「こどもの居場所(みんなの居場所)」づくりの推進を図る。 高校生による食や食文化などの地域資源の活用・発信や起業塾での学びを通じ、若者の郷土愛の醸成をめざす。 					
	現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> 管内においては、中野市を中心に、こどもの居場所である「こどもカフェ」が11カ所で運営されているが、こどもカフェの取組みが行われていない地域がある。 管内は若年層の転出が多く、人口の社会減が続いている。Uターンを促進するため、働く場の確保や若者の郷土愛の醸成が必要。 地元で魅力のある就労(起業)のイメージ及び場の確保が重要。 下高井農林高校では、木島平村そば打ち研究会からそば打ち指導を受け、地域のイベントに参加しそば打ち実演を行ったり、放置竹林の竹の資源活用としてバンブーキャンドルの制作・改良に取り組んできたが、さらに広く啓発活動を行う場や観光資源として活用する場を得ていくことが課題。 					
	内容 (変更後の内容)	<p>【おでかけこどもカフェ実施事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の居場所づくりを計画している者を対象とした「おでかけこどもカフェ」のモデル開催。 <p>【地元高校生向け「学び」・「起業」支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○県立大CSIとの連携により飯山高校の生徒を対象とした講義・ワークショップを開催する。 <p>【放置竹林の竹を活用した観光資源づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○放置竹林の竹を使いバンブーキャンドルを作成し、新たな観光資源としての提案する。 					
	事業期間	令和3年4月			～	令和4年3月	
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考			
	地元高校生向け「学び」・「起業」支援事業	講義・ワークショップの開催	65,170	講義・ワークショップの開催回数: 3回/年			
	高校生による地域資源を活用した取組(放置竹林の竹を活用した観光資源づくり)	新たな観光資源としての提案 バンブーキャンドルの制作 地域と連携し設置場所やPR方法の検討	164,630				
	おでかけこどもカフェ実施事業	おでかけこどもカフェのモデル開催	60,031	おでかけこどもカフェの実施: 3回/年			
合計			289,831				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	講義・ワークショップに満足した生徒の割合		半数以上	73%	● 達成		
	観光地等にバンブーキャンドルを設置し新たな観光資源として提案		1箇所以上	2箇所	○ 一部達成		
	モデル開催が今後の運営に参考となった人の割合		半数以上	100%	○ 未達成		
事業実績・成果	<p>【地元高校生向け「学び」・「起業」支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月26日(火)、飯山高等学校探究科1学年77名を対象に、ソーシャル・シネマの鑑賞とディスカッションを実施。ファシリテーターは長野県立大学CSI須藤展啓主任。 ・医療非常事態宣言の発出により当初予定していた内容を大幅に削減したものの、SDGsの視点から学生へ働き方・社会との関わり方について気づきを与える機会を創出することができた。 <p>【放置竹林の竹を活用した観光資源づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木島平村馬曲温泉公園へ設置するとともに、JR飯山駅観光案内場にて明星竹展を開催した。中野市北部公民館にて2度ワークショップを開催し、山ノ内町では地元の団体と連携しワークショップを開催して7月から1か月間湯田中温泉で開催された「竹明かりの宵」に協力した。 ・昨年度の実績より地域に浸透してきたこともあり、活動の幅が広がった。 <p>【おでかけこどもカフェ実施事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月31日(日)中野市四ヶ郷会館で「平岡おでかけこどもカフェ」を開催(参加者28名) ・こどもカフェ空白地帯の中野市北部でこの取組に関心のある方々と子育て世代の親子を中心に地域社協や民生委員、他地域主任児童委員も参加。また、地域プレスも参加しこの取組の周知効果は大きかった。 ・こどもカフェ開設状況令和4年3月現在13箇所(令和3年3月11箇所) 						
	今後の方向性	<p>【地元高校生向け「学び」・「起業」支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、県立大CSI、飯山高等学校研究科と連携した取組を継続する。 <p>【放置竹林の竹を活用した観光資源づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域での活動だけでなく、学校で観光ツアーを催し、バンブーキャンドルのスポットをつくるなど新たに学校主体のイベントを企画し、多くの方に周知していただけるよう活動していきたいと計画している。 <p>【おでかけこどもカフェ実施事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こどもの居場所づくりをさらに拡充していくため引き続き取組を継続する。 					